

入間市地域公共交通計画（素案）に対して寄せられた意見等の概要と市の考え方 協議会委員からの意見

委員4人から7件の意見等が寄せられました。

No.	意見等の概要	市の考え方（対応）
1-1	47ページ 前計画の施策や達成状況・評価などの記載がない。 「前計画から新たに設定した施策を示す」とあるため、前計画での達成状況や問題点等を記載し、次期計画はそれを踏まえて施策の策定や検討することを示すことで、PDCAサイクルを回すと理解している。	P47の冒頭文へ下記の記述を追加します。 「目標達成のために前計画で実施してきた事業のうち、継続が必要とされる事業も含め、以下の事業に取り組み、よりよい公共交通体系の構築を目指します。」
1-2	60ページ 「8-2評価方法」について、どのタイミングで評価するのか明確ではない。	計画書のとおり、毎年のモニタリングを継続的に実施し、必要に応じて事業の実施や継続について議論を行います。
2	運行表の中に乗り継ぎ方法の広報も必要ではないか。	P48の事業内容「交通モード間の連携」（乗り継ぎ利便性向上）の中で検討してまいります。
3-1	1ページ 6行目で、「公共交通は、必要不可欠なものとして、その需要は今後増加することが想定されます。」と記しているが、11行目では、今後も公共交通の利用者は減少することが想定されているとなっており、整合性が図られていない。	以下のとおり修正します。 「しかしながら、今後も公共交通の利用者は減少することが想定されることに加え、市民や利用者の意識調査の結果、公共交通に対する満足度は低い状況にあり、課題が残されています。」
3-2	47ページ 目標達成のために検討する事業の中で「運行本数、ルート、ダイヤの見直し」とありますが、路線バス事業者に対する運行本数増の働きかけは無くてよいのか。	運行事業者と調整した結果、コミュニティバスのみ見直しとしています。

<p>4-1</p>	<p>&lt;計画内で使用する表現の統一について&gt;          計画書では、新たな交通モードの検討として「デマンドタクシーの導入」と表記しているが、一部「デマンド交通」(P13下から2段目)との表記もあり、言葉の使い分け、意味の違いが不明。          デマンドタクシー、デマンド交通、その他、デマンド型交通、オンデマンド交通など、同じような交通形態を意味していても、それぞれ見る計画書の中で使い方が異なっている。デマンドタクシーの表記で問題ないのか？</p>	<p>総合計画に合わせ、「デマンドタクシー」に統一します。(他の計画書から抜粋した表記は除く)</p>
<p>4-2</p>	<p>&lt;SDGs未来都市計画との整合性&gt;          高齢者の外出モチベーション向上とデマンド交通の関係がSDGs未来都市計画に掲げられていることから、この計画書の中にもP13に書かれている内容以上の表記が必要ではないかと思う。</p>	<p>計画書のとおりとします。</p>